

第三次 筑紫野市地域福祉計画。 地域福祉活動計画

令和7年度～令和11年度



令和7年3月

筑紫野市・社会福祉法人 筑紫野市社会福祉協議会

はじめに

近年、少子高齢化、核家族化の急速な進行や生活様式の多様化などにより、地域のつながりの希薄化や社会的孤立といった課題が顕在化しています。

また、豪雨や地震による大規模災害が全国で頻発しています。



このような状況において、「支える側」、「支えられる側」という従来の関係を超えて、誰もが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らせる包摂的な共生社会づくりを推進することが求められています。

この度、「みんながつながり、支えあい だれもが安心して暮らせる共生のまちづくり」を基本理念に掲げた「第三次筑紫野市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定しました。本計画には、「成年後見制度利用促進基本計画」と新たに「再犯防止推進計画」を包含しています。

今後、複雑化・多様化した生活課題に対応するため、筑紫野市と筑紫野市社会福祉協議会は本計画に基づき、市民や関係機関の方々と共に、持続的かつ包括的な支援体制づくりを推進し、“住みたいまち”を創って参ります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言を賜りました筑紫野市地域福祉計画等推進委員会の皆さまをはじめ、アンケート調査やワークショップ、パブリックコメントにご協力をいただいた多くの市民、関係団体の皆さまに心から御礼申し上げますとともに、今後とも計画の推進に向け、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月

筑紫野市長 平井 一三

はじめに

皆様には、平素から筑紫野市社会福祉協議会の活動、事業につきまして多大なるご支援とご協力を賜り感謝とお礼を申し上げます。

福祉を取り巻く情勢は、少子高齢化、核家族化によって、地域でのつながりや支え合いの希薄化が進むなか、既存の福祉制度や公的サービスのみではカバーできなくなっております。最近ではヤングケアラー、8050問題、児童、介護、貧困などの様々な要素が複合化した新たな課題が出てきており、地域の生活、福祉問題は複雑化・多様化してきています。

こうした中、1人ひとりが生きがいと役割を持ち、助け合いながら暮らしていく地域共生社会の実現を目指した取り組みが必要です。

本計画は「みんながつながり、支えあい だれもが安心して暮らせる共生のまちづくり」を基本理念として「市」、「社会福祉協議会」、「住民・地域」それぞれの取り組みを示しております。

計画の推進にあたりましては、筑紫野市と連携し市民、関係機関・団体の皆様とともに、社協役員・職員一丸となって取り組んでまいり所存です。今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本計画の策定にあたりましては、ご尽力いただきました筑紫野市地域福祉計画等推進委員会の皆様をはじめアンケート調査、ワークショップ、パブリックコメントにご協力、ご提言いただきました市民、関係機関・団体の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和7年3月

筑紫野市

社会福祉協議会会長

市川 隆利



目次

第1章 計画策定にあたって	1
1. 計画策定の趣旨	1
2. 社会福祉法の改正について（令和3年4月1日施行）	2
3. 重層的支援体制整備事業について	3
4. 計画の位置付け	6
5. 計画の期間	7
6. 計画の策定体制と市民参画	7
7. 地域福祉推進のための4つの視点	9
8. 計画の圏域の考え方	10
第2章 統計から見える筑紫野市の現状	12
1. 人口ピラミッド	12
2. 人口の推移	13
3. 高齢化率の推移	14
4. コミュニティ別高齢化率	15
5. 要介護者の増加	16
6. 自然動態及び社会動態	17
7. 障がい者の状況	18
8. 生活保護	19
第3章 計画の基本理念と基本目標	20
1. 計画の基本理念	20
2. 計画の基本目標	20
3. 第三次計画の計画体系	21
4. 本計画とSDGsの関連	22
第4章 施策・事業の推進	23
基本目標1 地域の支えあいの仕組みづくり	23
(1) 身近な地域でのつながりづくり	23
(2) 地域の声かけ・見守り活動の推進	26
(3) 地域住民の交流の場の充実	28
基本目標2 地域福祉を推進する基盤づくり	30
(1) 生活課題に対応するための基盤強化	30
(2) 包括的相談・支援体制の整備	33
(3) 情報提供体制の充実	36
(4) 各種福祉サービスの充実	40

基本目標3 地域福祉を支える担い手づくり	42
(1) 地域福祉を担う人財の育成	42
(2) ボランティア活動・NPO 活動等への支援	45
基本目標4 安全安心に暮らせる環境づくり	48
(1) 安心して暮らせる地域づくりの推進	48
(2) 健康・福祉への理解と実践の促進	51
第5章 成年後見制度利用促進基本計画	53
1. 計画の概要	53
2. 成年後見制度をとりまく本市の現状と課題	53
3. 計画の基本方針	55
4. 目標達成のための施策	55
5. 計画の推進	57
第6章 再犯防止推進計画	58
1. 計画の概要	58
2. 現状と課題	60
3. 目標達成のための施策	63
4. 計画の推進	64
第7章 計画の推進にあたって	65
1. 計画の周知	65
2. 計画の進行管理	65
資料編	68
1. 各コミュニティの状況	68
2. 調査結果概要	82
3. 計画策定までの経緯	97
4. 筑紫野市地域福祉計画等推進委員会	98
5. 筑紫野市地域福祉推進条例	99
6. 用語の解説	110

○用語について

本計画書内の用語については、巻末(110 ページから)に用語集を掲載しています。また、初出の箇所（「はじめに」「目次」や見出しの部分を除く）には、「※」を表示しています。